

本通信を通じて、現在のGDの活動状況を発信します。

諏訪湖畔地区GD、社地区俯瞰図の策定が完了！

下諏訪町は、2月21日に諏訪湖畔地区、社地区のグランドデザイン策定委員会を合同で開催しました。策定

委員会では、作成した諏訪湖畔地区のGD小冊子、社地区の俯瞰図について、策定委員会津村会長から宮坂町長へご報告をいただきました。これにより、諏訪湖畔地区のGD及び社地区の俯瞰図の策定が完了となりました。各地区におけるGD策定の経過については、以下の通りです。

【諏訪湖畔地区】

令和5年度までに基本理念、まちづくりに向けたテーマ、俯瞰図を策定し、要所を選定したことから、今年度については、要所図の策定に取り組みました。10年、20年後の下諏訪町を想像し、目指す将来像を考えるワークショップを通じて、要所として選定した「赤砂崎公園周辺」、「AQ UA（アクア）未来周辺」、「湖畔周辺」における日常のシーンとイベント等の開催時を想定した非日常のシーンに対して、策定委員会、ワーキンググループの皆様からいただいたご意見をまとめ、要所図（裏面を参照ください）を策定しました。＼



同時に要所図とこれまでに策定した基本理念、まちづくりに向けたテーマ、俯瞰図と併せてGD小冊子を作成し、諏訪湖畔地区におけるGDの策定が完了いたしました。今後は、GDの実現に向けて、皆様と連携し、取り組みを進めてまいります。

【社地区】

今年度から策定に着手し、基本理念・まちづくりに向けたテーマ・俯瞰図の策定に取り組みました。国道20号下諏訪岡谷バ

イパスとそこにタッチする赤砂東山田線が整備されることを前提として、当地区の魅力・課題は何か、生活や状況がどのように変わるのかについて、ワークショップ・策定委員会からご意見をいただきましたながら、基本理念、まちづくりに向けたテーマ、俯瞰図を策定いたしました（裏面を参照ください）。今後は、今年度の取り組みを踏まえ、要所の選定と選定した各要所における要所図の策定を行ってまいります。



【三角八丁周辺地区】

来年度は、新たに「三角八丁周辺地区」における取り組みを始め、令和7年度に基本理念・まちづくりに向けたテーマ・俯瞰図の策定を行う予定としております。

GDの策定及び実現に向けた活動には、皆様のご協力が不可欠となります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

GD実現に向けた実証実験を実施！

下諏訪町は、GDの実現に向けた取り組みの一環として、湖周エリアを含む諏訪湖畔とまちなかを気軽に楽しく移動する手段としての自転車の可能性などを検証するため、赤砂崎公園の防災ヘリポート広場において、レンタサイクルスポットを期間限定で設置、運営しました。9月



14日から11月4日の土日祝日のうち、天候等によりやむなく中止する日等を除いた15日間の営業で95組、162名の方にご利用いただきました。町内の方をはじめ、県外の方まで多くの方にご利用いただき、改めて富士山や諏訪湖等を臨む諏訪湖畔が滞在拠点となりうる高いポテンシャルを有することに加えて、移動手段として自転車機能が、サイクリング自体が魅力的なアクティビティであることが確認できる結果となりました。一方で、ご利用いただいた方にご協力いただいた



各地区の進捗状況等にあわせて本通信を発行し、皆様にお知らせいたします。お楽しみに！

実施にご協力いただきました皆様にごこの場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

詳しくは町HPをご覧ください。

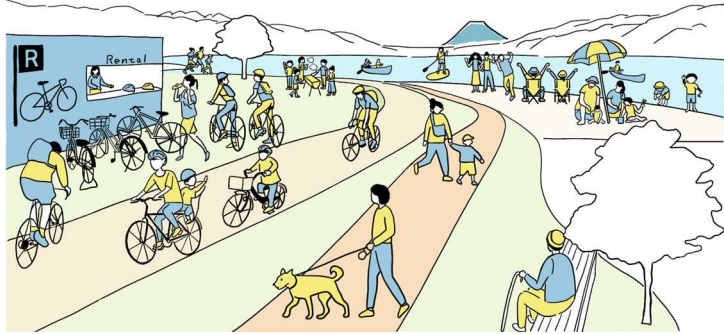


【諏訪湖畔地区】

〈要所図〉

赤砂崎公園周辺

【日常】

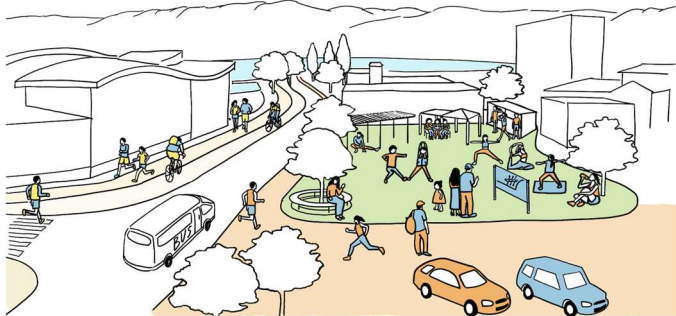


【非日常】

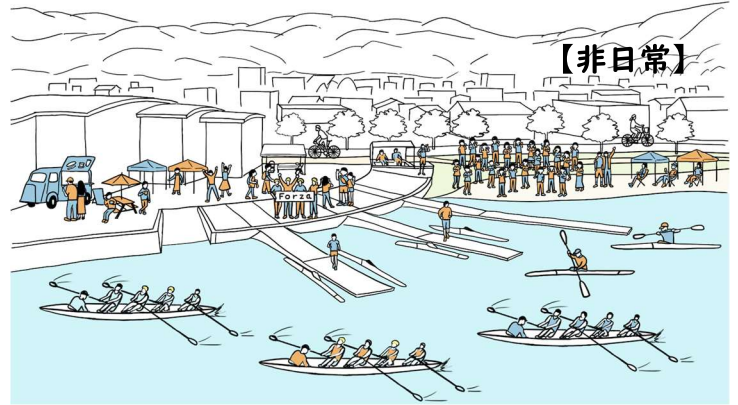


AQUA未来周辺

【日常】

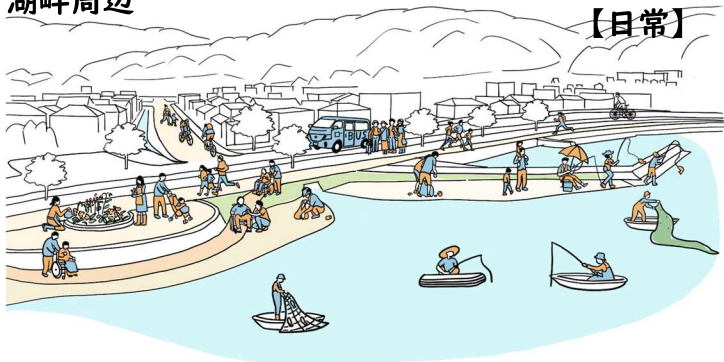


【非日常】

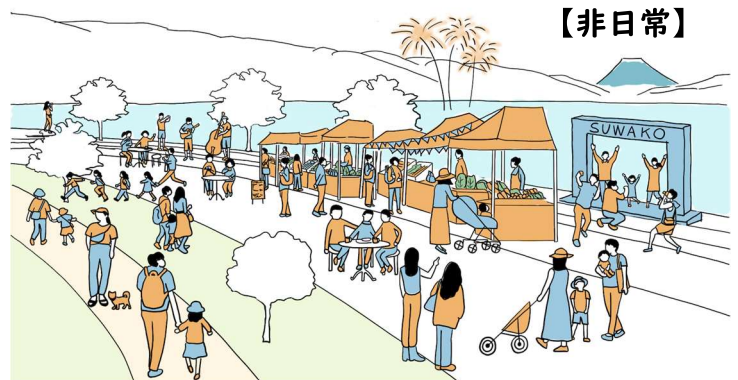


湖畔周辺

【日常】



【非日常】

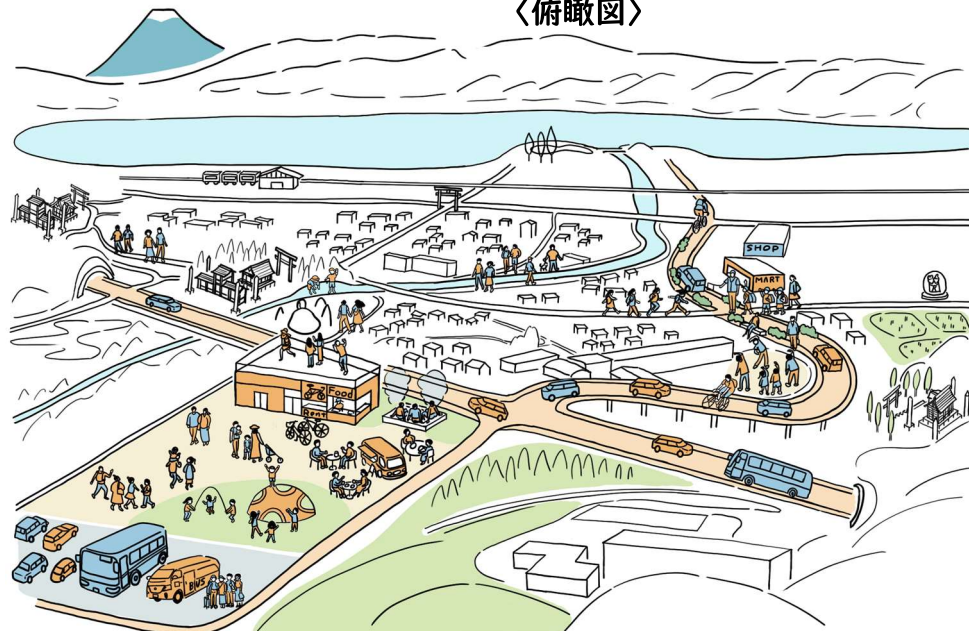


【社地区】

〈基本理念〉

社地区は、「住みたいまち・元気な声がひびくまち」の実現に向け、地域の歴史文化・あたたかみに触れられ、まちや自然の眺めを活かしつつ、新たなにぎわいある暮らしの場の創出を目指します。

〈俯瞰図〉



〈テーマ〉

にぎわい

新たな玄関口として
活気ある場

暮らし

歴史・文化、人との
つながりに触れられる場

眺望

まちや諏訪湖、富士山の眺
めを味わえる場

詳しくご覧になりたい方は事務局まで
ご連絡ください

事務局

下諏訪町 建設水道課 都市整備係

TEL:0266-27-1111

Mail:tokei@town.shimosuwa.lg.jp